

第5章 各種会議・学会発表等 資料

第5章 各種会議・学会発表等資料

1 各種会議等配布資料（主なもの）

- 公益社団法人静岡県病院協会 第2回医療機能再編支援部会
令和2年（2020年）12月1日開催（オンライン）
配布資料「静岡県における地域医療構想と医療提供体制の現状等」
※ 本資料の一部は、地域医療構想調整会議ワーキンググループにおいて配布。
- 公益社団法人静岡県病院協会 医療機能分化連携研修会
令和3年（2021年）2月（東部・中部・西部地域別開催；オンライン）
配布資料「病院指標等からみた静岡県における医療の動向～主に市中肺炎、脳梗塞、5大がんについて～」

2 学会・研究会発表（主なもの）

- 竹内浩視、上田規江、尾島俊之：医師数の性・年齢階級別変化が医療施設のマンパワーに与える影響の定量的評価の試み. 第79回日本公衆衛生学会総会. 2020. 10/20-22. 京都市（オンライン開催）
- 竹内浩視：医療提供体制の客観的指標としての病床機能報告・病院指標の活用. 第57回静岡県公衆衛生研究会. 2021. 3. 静岡県健康福祉部（誌上開催）

3 その他

- 一般社団法人静岡県医師会「静岡県医師バンク」運営サイト掲載資料
「静岡県における医療提供体制の概要」

注：各資料について、掲載に当たり一部内容を修正するとともに、本編と重複する部分等は省略した。

静岡県における地域医療構想と医療提供体制の現状等

COI開示

資料内容に関連し、作成者に開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

静岡県地域医療構想アドバイザー
浜松医科大学 地域医療支援学講座
竹内 浩視
hrmt2018@hama-med.ac.jp



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

All rights reserved.

報告書と重複する
資料は省略

静岡県における医療提供体制の現状



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

All rights reserved.

静岡県における開設主体別病院数と使用許可病床数

(令和2年4月1日時点)

開設主体	病院数	使用許可病床数					
		計	一般	療養	精神	結核	感染症
国・独立行政法人	9	2,797	2,690	0	87	20	0
小計	9	2,797	2,690	0	87	20	0
県・県独立行政法人	4	1,886	1,520	0	316	50	0
市町・市独立行政法人	22	7,763	7,238	338	131	18	38
日本赤十字社	5	1,074	928	140	0	0	6
済生会	2	624	624	0	0	0	0
厚生連	4	1,104	820	284	0	0	0
小計	37	12,451	11,130	762	447	68	44
公益法人	8	1,043	456	166	421	0	0
一般財団法人	5	817	497	80	240	0	0
医療法人	102	16,470	3,571	7,811	5,088	0	0
その他の法人	8	3,019	2,594	251	150	20	4
個人	2	172	0	52	120	0	0
小計	125	21,521	7,118	8,360	6,019	20	4
計	171	36,769	20,938	9,122	6,553	108	48

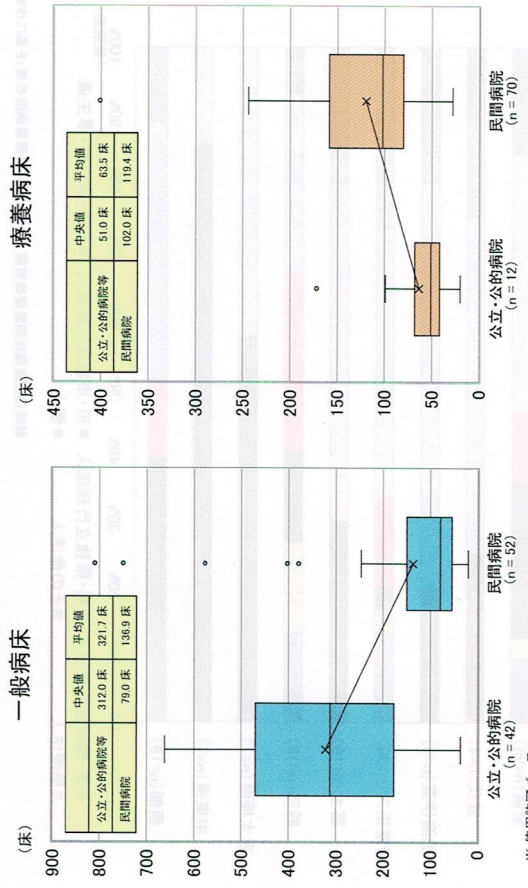
静岡県健康福祉部医療政策課「令和2年度 静岡県病院名簿」を基に作成



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

All rights reserved.

静岡県における病院病床の状況(病床種類別・公民別)



※ 使用許可ベース
※ 国立2病院(国立徳川病棟、自衛隊富士病院)を除く

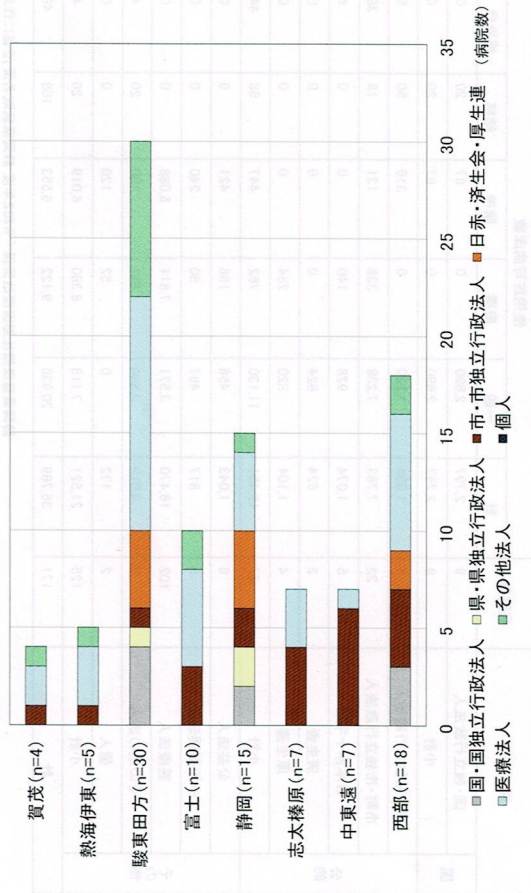
静岡県健康福祉部医療政策課「令和2年度 静岡県病院名簿」を基に作成



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

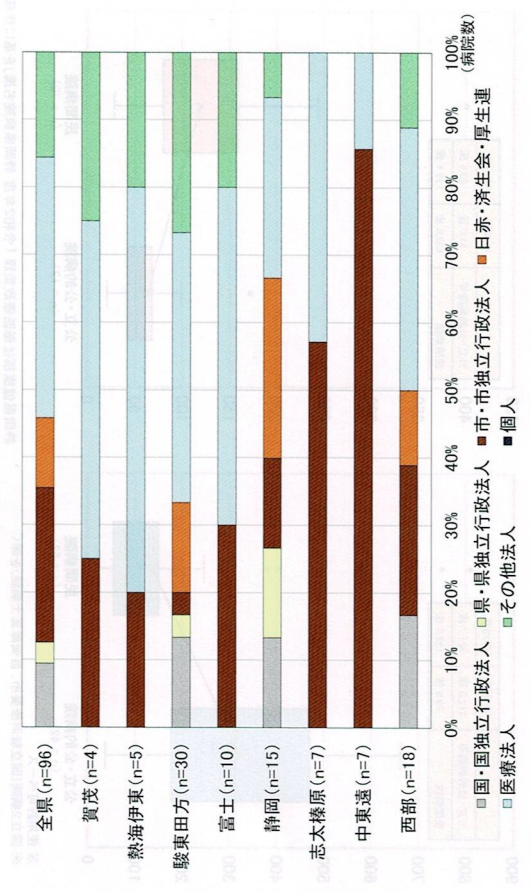
All rights reserved.

静岡県における二次医療圏・開設主体別の病院数(一般病床)



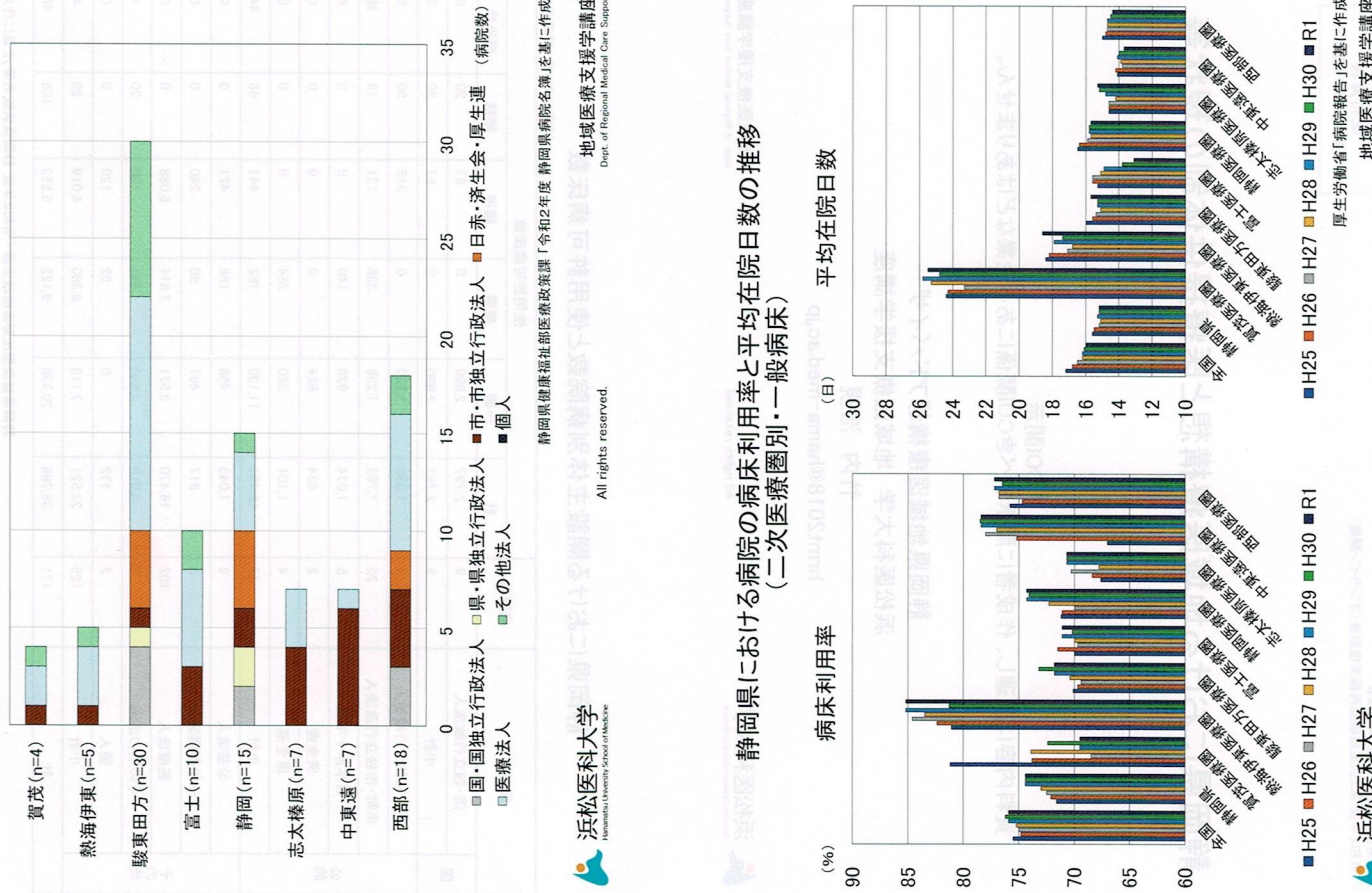
静岡県健康福祉部医療政策課「令和2年度 静岡県病院名簿」を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 浜松医科大学
 Hamamatsu University School of Medicine
 All rights reserved.

静岡県における二次医療圏・開設主体別の病院構成割合(一般病床)



静岡県健康福祉部医療政策課「令和2年度 静岡県病院名簿」を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 浜松医科大学
 Hamamatsu University School of Medicine
 All rights reserved.

静岡県における病院の病床利用率と平均在院日数の推移(二次医療圏別・一般病床)



静岡県健康福祉部医療政策課「令和2年度 静岡県病院名簿」を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 厚生労働省「病院報告」を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 浜松医科大学
 Hamamatsu University School of Medicine
 All rights reserved.

静岡県における医療提供体制の現状(まとめ)

- ▶ 令和2年3月31日現在、二次医療圏ごとの一般病床と療養病床の合計は、全ての二次医療圏において既存病床数が基準病床数を上っており、新規の病院開設や病床の増加は原則として認められない。
- ▶ 一般病床を有する病院の数は、東部地域が多い(県全体の51.0%)が、400床未満の中小規模の病院が大多数を占め(地域全体の91.8%)であり、中部地域(同 54.5%)や西部地域(76.0%)との間に地域差がある。
- ▶ 一般病床と療養病床について開設主体別にみると、県全体では、一般病床は公立・公的病院で病床数が多く、民間病院で少ない一方、療養病床では逆の傾向にある。
- ▶ ただし、一般病床では、二次医療圏により公民比率が大きく異なり、静岡、志太榛原、中東遠では公立・公的病院がほぼ8割以上を占める一方、賀茂、熱海伊東、駿東田方では5割を下回るなど、地域差が大きい。(療養病床では、公民比率の傾向に地域差はない。)
- ▶ 一般病床の病床利用率は、熱海伊東、中東遠、西部、静岡でほぼ75%以上と比較的高い一方、他の二次医療圏では70%前後である。
- ▶ 一般病床の平均在院日数は、賀茂が25日前後、熱海伊東が18日前後と長い一方、富士、中東遠、西部では15日未満と短く、地域差がある。特に、富士、中東遠、西部では、平均在院日数が短縮傾向にある。

静岡県健康福祉部医療政策課「令和2年度 静岡県病院名簿」を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 浜松医科大学
 Hamamatsu University School of Medicine
 All rights reserved.

この項目は
「まとめ」のみ掲載

静岡県の将来推計人口（まとめ）

- 2015年を基準とした将来推計人口では、静岡県の総人口は既に減少局面にあり、2025年以降、その傾向に拍車がかかる見通しである。
- 総人口指数で見ると、西部地域では2040年でも2015年の1割減である一方、東部地域は同期間で約3/4に減少するなど、地域差が大きい。
- 二次医療圏別にみると、西部地域は全国的にも人口の減少率が低く、東部地域は高い(特に、賀茂は減少率が最も高い区分に含まれる。)
- 65歳以上人口では、2020年以降、東部地域は横ばい、中部地域は漸増、し、いずれも2040年以降は減少するのに対し、西部地域は2020年以降も急増傾向が持続し、2040年以降は横ばいの見通しとなっている。
- 高齢化率・後期高齢化率をみると、いずれも高い方から東部、中部、西部の順で、地域間の差は今後、拡大する傾向にある。また、65歳以上人口に占める75歳以上人口の割合は、どの地域も2025年以降は6割前後である。
- 15～64歳人口では、65歳以上人口よりも減少率が大きく、2025年時点ではどの地域も約1割減にとどまるが、2040年には減少率が低い西部地域で約2割減、減少率が高い東部地域は約2/3に減少する見通しである。

静岡県の将来推計人口と医療・介護需要予測

- 2015年を基準とした医療・介護需要予測のうち、医療については、2025年(2015年比1.05)をピークに減少に転じ、2040年以降は2015年を下回る見通しである。
- 一方、介護については、2030年(2015年比1.33)まで大きく増加し、その後も2040年までほぼ横ばいが続く見通しである。
- 医療需要は入院・入院外に関わらず、青壮年層を中心とした「治す・救う」医療から、高齢者層を中心とした「癒す、抱えて生きる、支える、看取る」医療まで幅広い領域が含まれる。
- 今後は、総人口の減少、特に青壮年層が急速に減少する中、高齢化率・後期高齢化率の上昇が続くことから、医療需要全体に占める高度急性期・急性期医療の比率は低下し、回復期・慢性期医療の比率が高まることが見込まれる。
- 二次医療圏ごとの入院患者推計においても、東部地域は既に需要のピーク前後にあり、中部地域では2030年、西部地域でも2040年までにはピークを迎える見通しとなっている。

静岡県の医療・介護需要予測（まとめ）

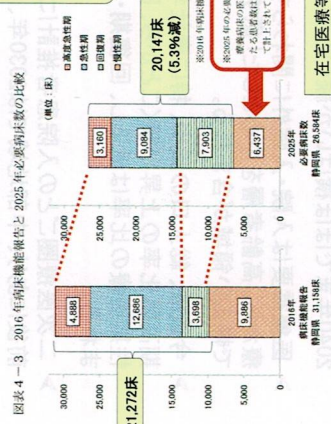
- 2015年を基準とした医療・介護需要予測のうち、医療については、2025年(2015年比1.05)をピークに減少に転じ、2040年以降は2015年を下回る見通しである。
- 一方、介護については、2030年(2015年比1.33)まで大きく増加し、その後も2040年までほぼ横ばいが続く見通しである。
- 医療需要は入院・入院外に関わらず、青壮年層を中心とした「治す・救う」医療から、高齢者層を中心とした「癒す、抱えて生きる、支える、看取る」医療まで幅広い領域が含まれる。
- 今後は、総人口の減少、特に青壮年層が急速に減少する中、高齢化率・後期高齢化率の上昇が続くことから、医療需要全体に占める高度急性期・急性期医療の比率は低下し、回復期・慢性期医療の比率が高まることが見込まれる。
- 二次医療圏ごとの入院患者推計においても、東部地域は既に需要のピーク前後にあり、中部地域では2030年、西部地域でも2040年までにはピークを迎える見通しとなっている。

静岡県地域医療構想の概要

静岡県地域医療構想(1) (病床機能の評価と在宅医療等)

○ 病床機能報告は「病床単位」で必要病床数を「病床単位」
 ○ 各医療機関は「定量的基準」に基づき自主的に判断するた
 集計結果(ヒアアップ)

そもそも両者を合致させること(教合わせ)は困難。
 →「定量的基準」の導入により、病床機能の全体評価を
 実態(現場感覚)に近づけることが可能になった。



在宅医療等への「移行」を想定

※2025年必要病床数(慢性期)は病床機能報告の慢性期病床数(9,985)を基礎として算出している。

※2025年必要病床数(回復期)は病床機能報告の回復期病床数(7,903)を基礎として算出している。

※2025年必要病床数(急性期)は病床機能報告の急性期病床数(9,084)を基礎として算出している。

※2025年必要病床数(高度急性期)は病床機能報告の高度急性期病床数(3,160)を基礎として算出している。

※2025年必要病床数(合計)は病床機能報告の合計病床数(21,272)を基礎として算出している。

※2025年必要病床数(慢性期)は病床機能報告の慢性期病床数(9,985)を基礎として算出している。

※2025年必要病床数(回復期)は病床機能報告の回復期病床数(7,903)を基礎として算出している。

※2025年必要病床数(急性期)は病床機能報告の急性期病床数(9,084)を基礎として算出している。

※2025年必要病床数(高度急性期)は病床機能報告の高度急性期病床数(3,160)を基礎として算出している。

※2025年必要病床数(合計)は病床機能報告の合計病床数(21,272)を基礎として算出している。

静岡県健康福祉部「第8次静岡県健康医療計画」を基に作成(一部修正)
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 All rights reserved.



※ 定量的基準は「静岡方式」による
 令和元年度 第1回 静岡県医療対策協議会 資料7(静岡県健康福祉部医療政策課)を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 All rights reserved.

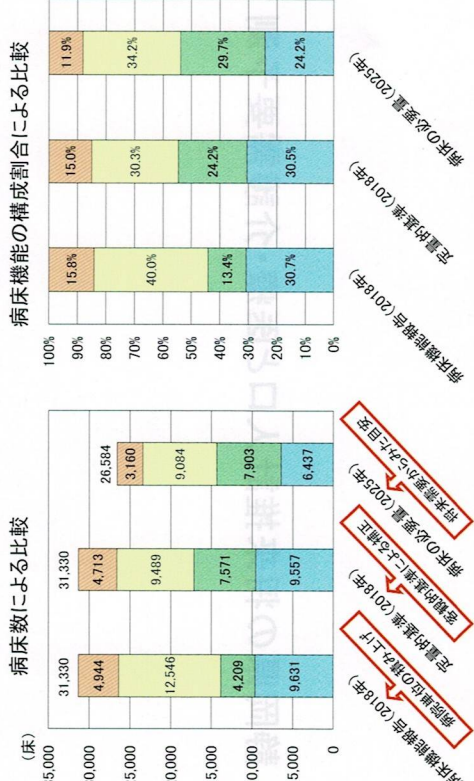


「静岡方式」における区分イメージ

医療機能	病院	有床診療所
高度急性期	【特定入院科等からの区分】 救命救急 ICU・MFICU・NICU・GCU CCU・PICU・SCU・HCU	-
急性期	【一般病棟の区分】 重症度、医療・看護必要度が 【I:35%以上、II:30%以上】 かつ平均在床日数14日以内 ・【重症度、医療・看護必要度が 【I:20%以上、II:15%以上】 かつ平均在床日数21日以内】 手術あり(2件以上/月・ベッド) ・放射線治療あり(0.1件以上/月・ベッド) ・化学療法あり(1件以上/月・ベッド)	手術あり(1件以上/月・ベッド) 放射線治療あり 化学療法あり(0.5件以上/月・ベッド)
回復期	回復期リハビリ入院科 小児入院医療管理科4・5 緩和ケア病棟入院科 地域包括ケア病棟入院科	上記を1つも満たさない診療所
慢性期	療養病棟入院科 特殊疾患病棟入院科 障害者施設等入院基本料	有床診療所療養病棟入院基本料

※(回復期)には地域医療構想の在宅医療等相当を含む。 ※化学療法は点滴注射によるものを原則とする。 ※区分は目安であり、医療機関の自主的判断も尊重する。
 令和元年度 第1回 静岡県医療対策協議会 資料5-3(静岡県健康福祉部医療政策課)

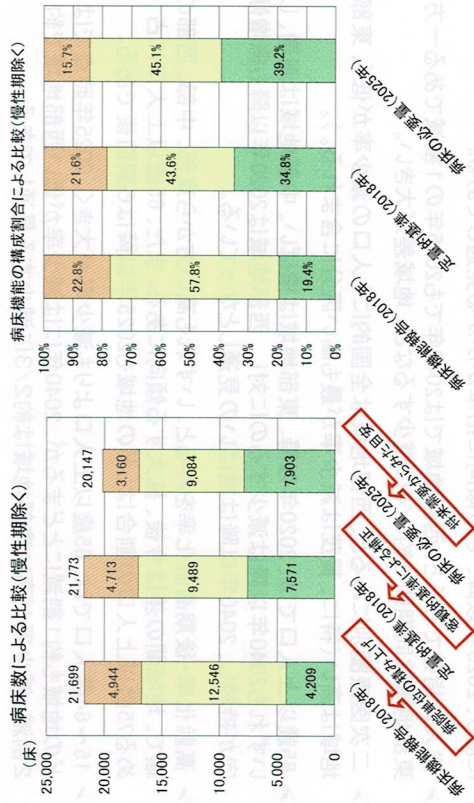
病床機能報告と地域医療構想からみた病床数と病床機能 (静岡県)



※ 定量的基準は「静岡方式」による
 令和元年度 第1回 静岡県医療対策協議会 資料7(静岡県健康福祉部医療政策課)を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 All rights reserved.



病床機能報告と地域医療構想からみた病床数と病床機能 (静岡県)

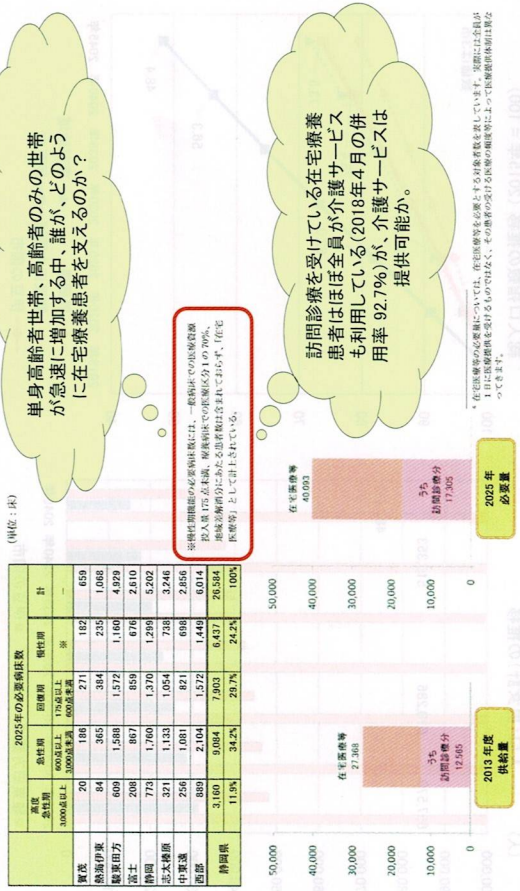


※ 定量的基準は「静岡方式」による
 令和元年度 第1回 静岡県医療対策協議会 資料7(静岡県健康福祉部医療政策課)を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 All rights reserved.



静岡県地域医療構想 (2) 在宅医療等

図表 4-2 2025年の必要病床数



静岡県健康福祉部「第8次静岡県保健医療計画」を基に作成

地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

在宅医療等の必要量に対する受け皿のイメージ

○2025年の在宅医療等の必要量40,093人の受け皿 (提供体制)として、医療と介護の両面から提供体制をつくる必要がある。

○医療の提供は在宅医療と同様40,093人分必要となる。⇒①~⑥の合計が40,093人
○介護の提供は在宅医療等の必要量のうち、介護を必要とする人の分を見込むこととなり、合計は必ずしも40,093人とはならない。

○医療と介護の両方を必要とする人に訪問診療や外来で医療の提供をする場合は、それに対応した介護サービス(訪問介護、訪問看護等)の提供も必要となる。⇒「③+④」、「⑤+⑥」



静岡県地域医療構想における病床の医療機能と病床数

1. 2016年から2025年までの間で、高度急性期から回復期までの病床の必要量(総量)は約5%の微減にとどまる。

→ 慢性期を除き、病床数よりも病床機能が主な課題。

ただし、現在の病床数と2025年における病床の必要見込量との乖離が大きい構想区域(二次医療圏)では、人口減少に伴う患者数減少と高齢化に伴う疾病構造の変化等を考慮する必要がある。

2. 「静岡方式」の導入により、病床の医療機能が実態(現場感覚)に近接。

3. 「静岡方式」では、高度急性期・急性期の構成割合が減少する一方、回復期の構成割合が増加。

→ 各施設が自施設の病床(病棟)の在り方や今後の方向性を考える上で、一定の定量的指標により病床(病棟)の医療機能を的確に把握できることが重要。

4. 2016年から2025年までの間で、慢性期の病床の必要量は約35%の減少が見込まれているが、在宅医療等の整備状況を見極める必要がある。

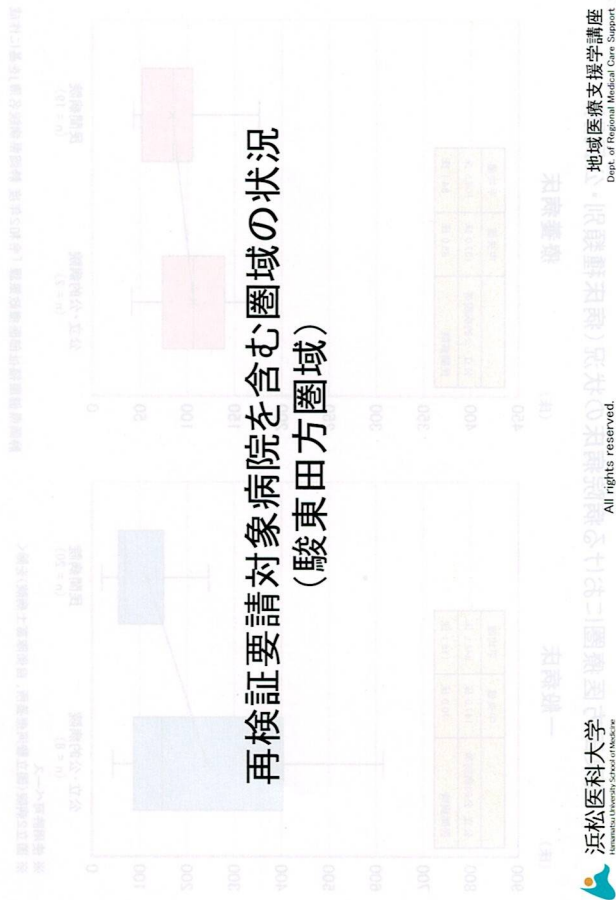
→ 2021年度からの第8期介護保険事業(支援)計画における整備目標との整合性が重要。

浜松医科大学
Hamamatsu University School of Medicine

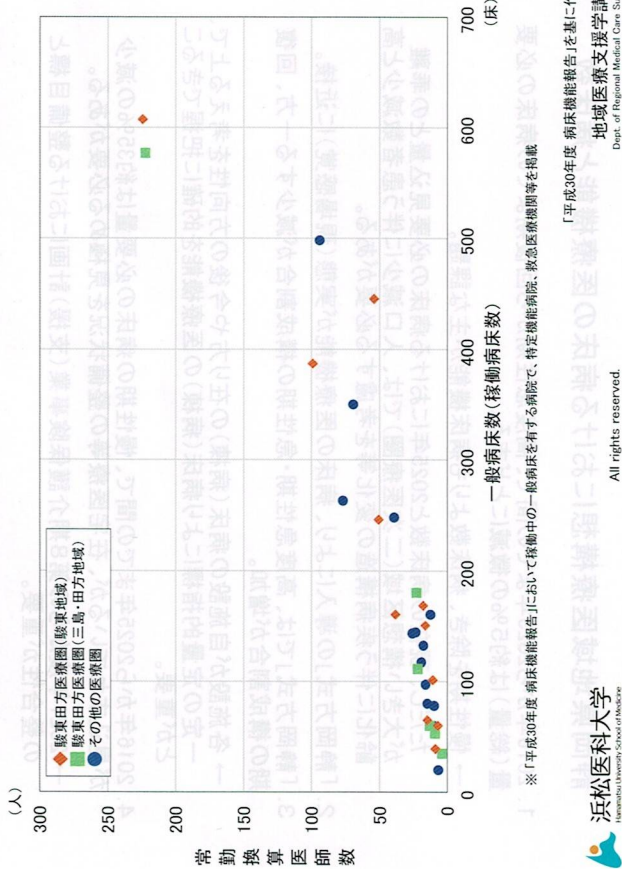
All rights reserved.

地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

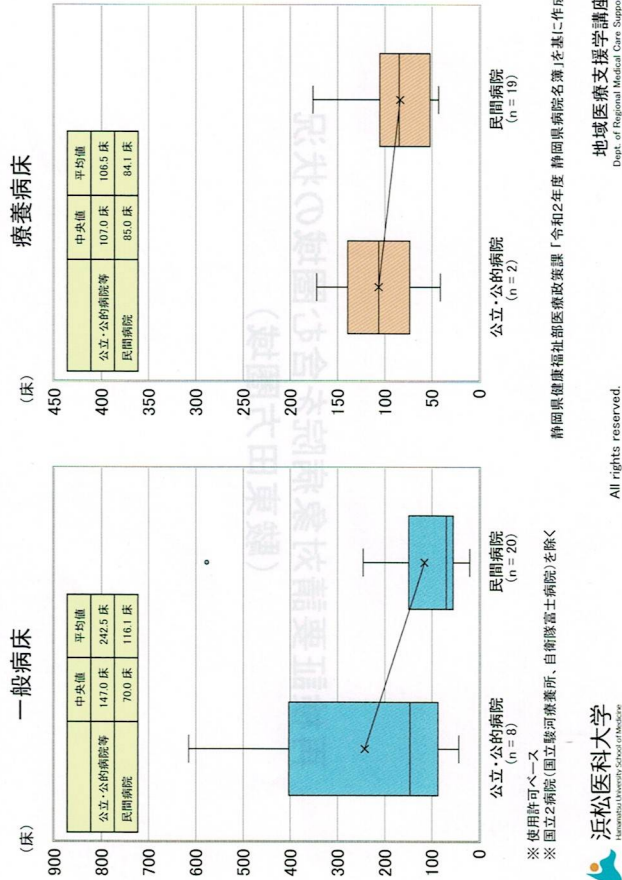
再検証要請対象病院を含む圏域の状況 (駿東田方圏域)



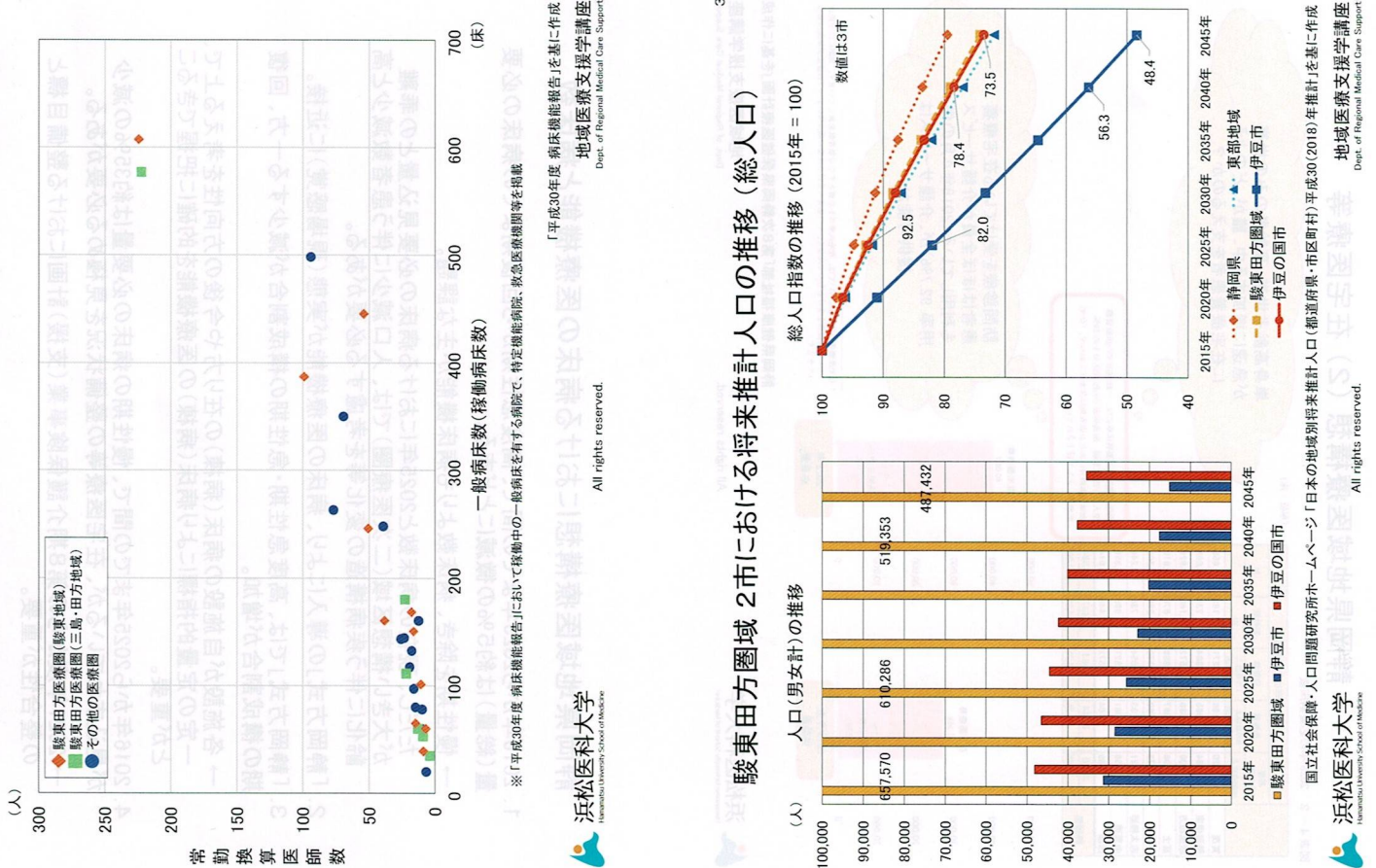
一般病床数(稼働病床)と医師総数(常勤換算)との関係(東部地域)



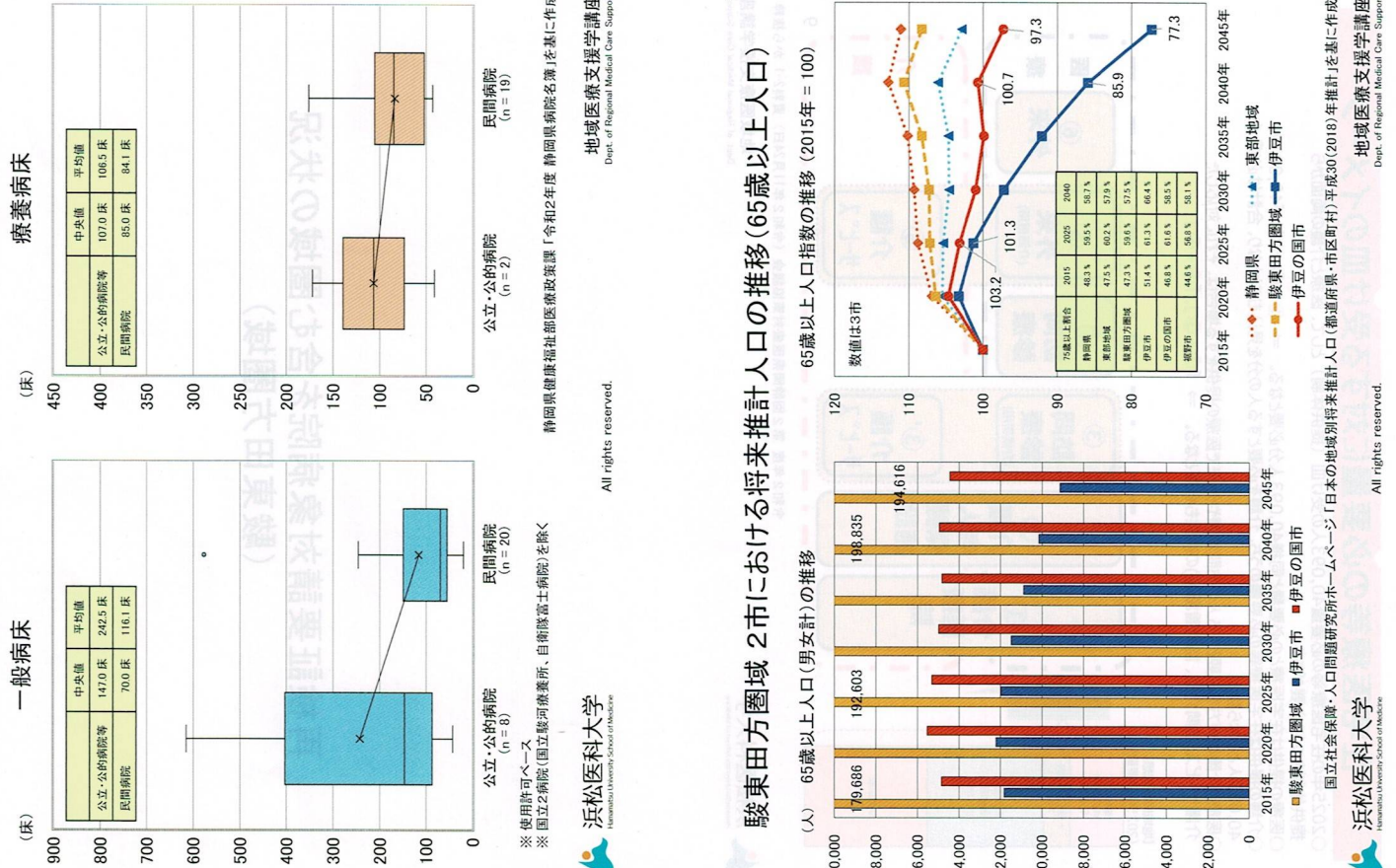
駿東田方医療圏における病院病床の状況(病床種別・公民別)



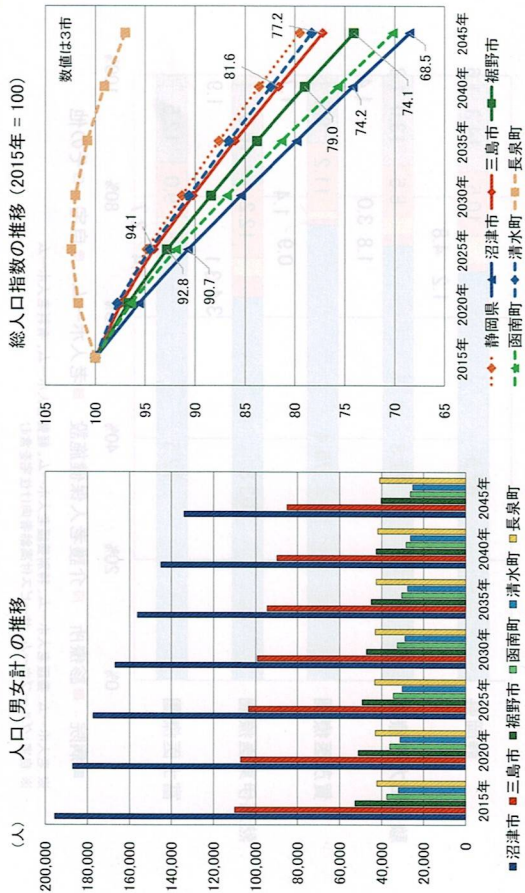
駿東田方圏域2市における将来推計人口の推移(総人口)



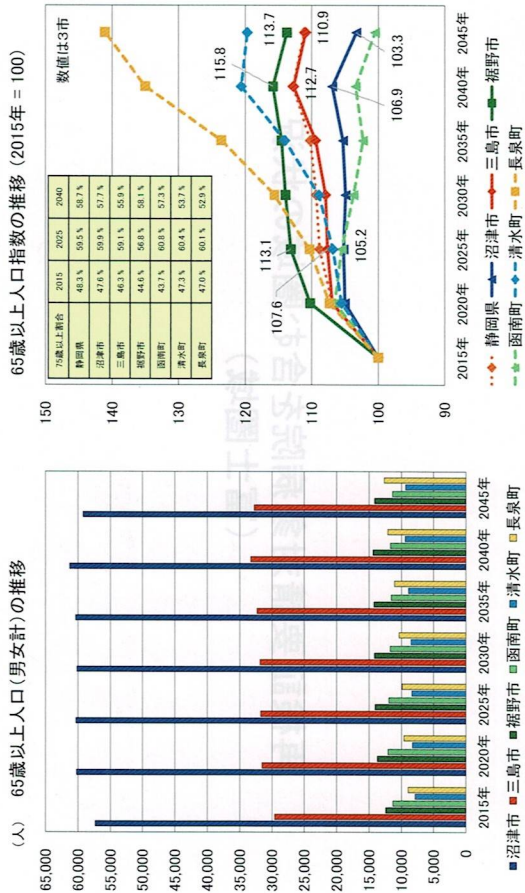
駿東田方圏域2市における将来推計人口の推移(65歳以上人口)



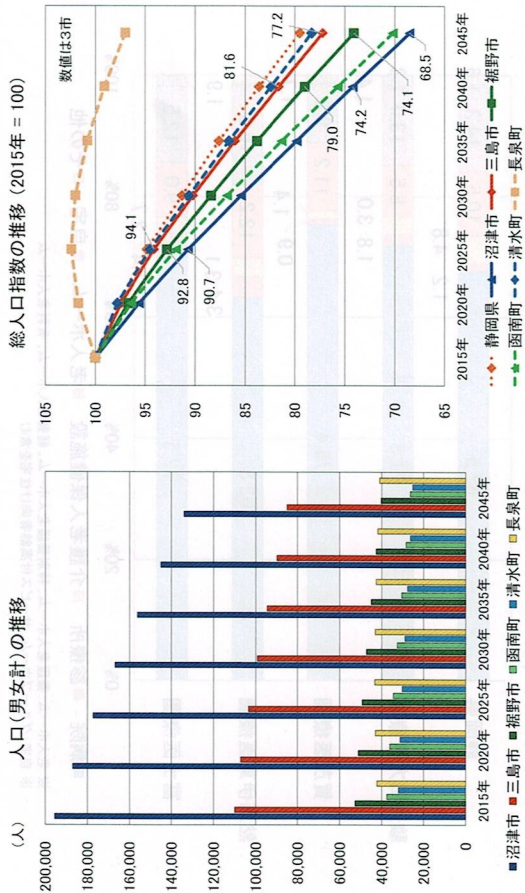
駿東田方圏域 3市3町における将来推計人口の推移 (総人口)



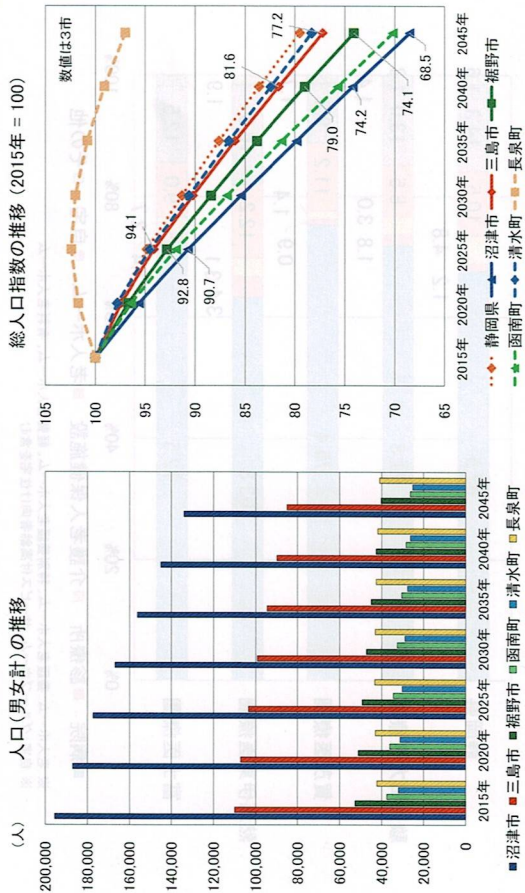
駿東田方圏域 3市3町における将来推計人口の推移 (65歳以上人口)



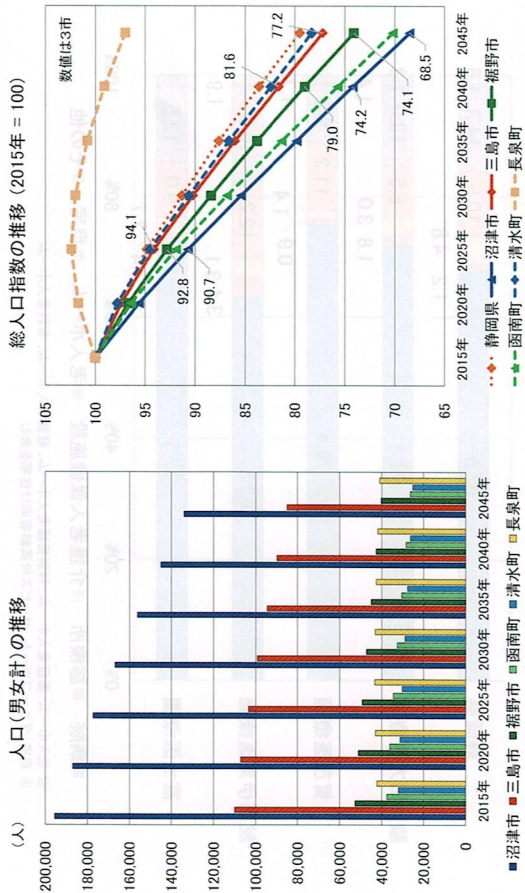
駿東田方医療圏(圏域全体・沼津市・三島市・裾野市)の医療・介護需要予測



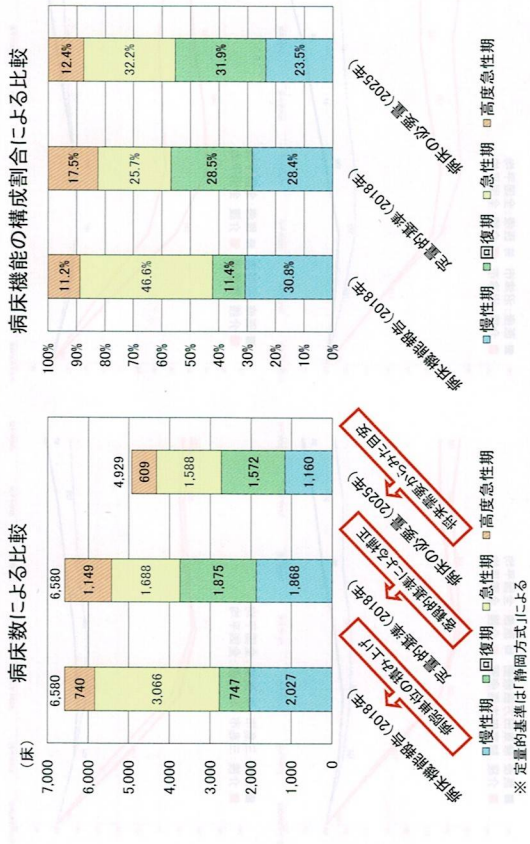
駿東田方医療圏(伊豆市・函南町・三島市)の医療・介護需要予測



駿東田方医療圏(伊豆市・函南町・三島市)の医療・介護需要予測



病床機能報告と地域医療構想からみた病床数と病床機能（駿東地方構想区域）



※ 定量的基準は「静岡方式」による
 令和元年度 第1回 静岡県医療対策協議会 資料7(静岡県健康福祉部医療政策課)を基に作成
 浜松医科大学
 Hamamatsu University School of Medicine
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 All rights reserved.

病床機能報告と地域医療構想からみた病床数と病床機能（駿東地方構想区域）



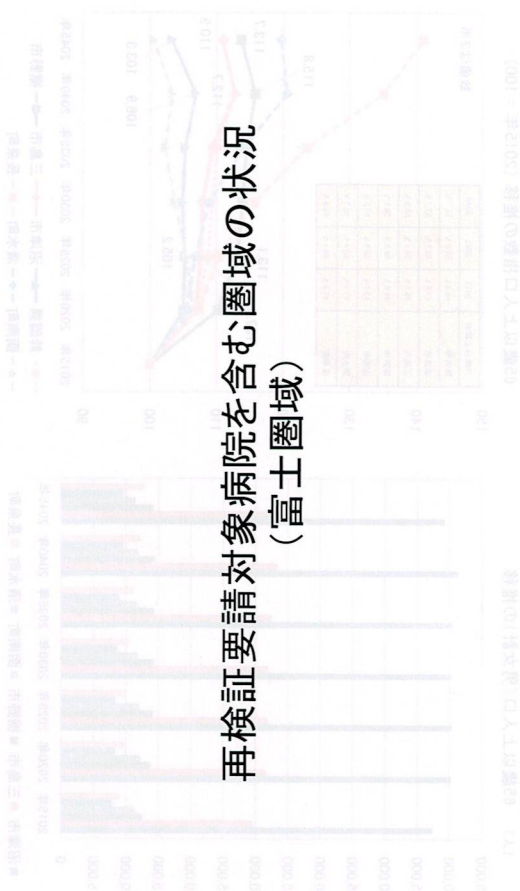
※ 定量的基準は「静岡方式」による
 令和元年度 第1回 静岡県医療対策協議会 資料7(静岡県健康福祉部医療政策課)を基に作成
 浜松医科大学
 Hamamatsu University School of Medicine
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 All rights reserved.

静岡県東部地域における死亡場所別構成割合



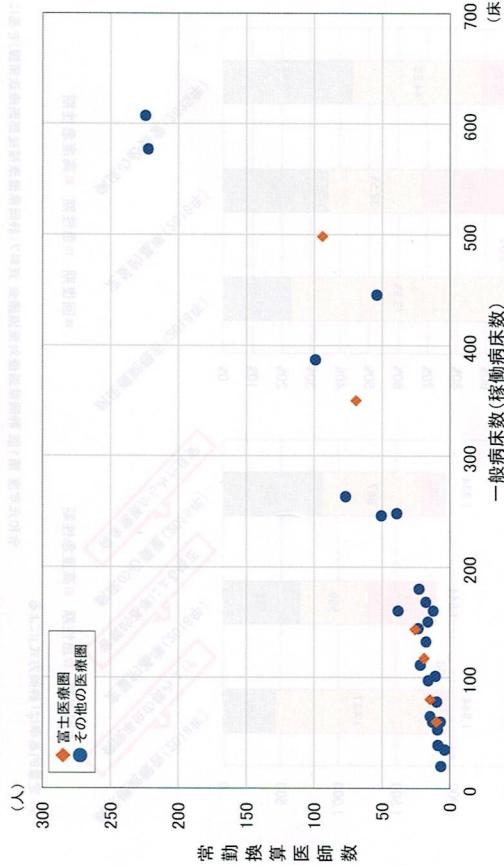
※ 老人ホーム: 養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム
 ※ 自宅: グループホーム、サービス付高齢者向け住宅を含む
 厚生労働省「平成30年人口動態統計」を基に作成
 浜松医科大学
 Hamamatsu University School of Medicine
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 All rights reserved.

再検証要請対象病院を含む圏域の状況（富士圏域）



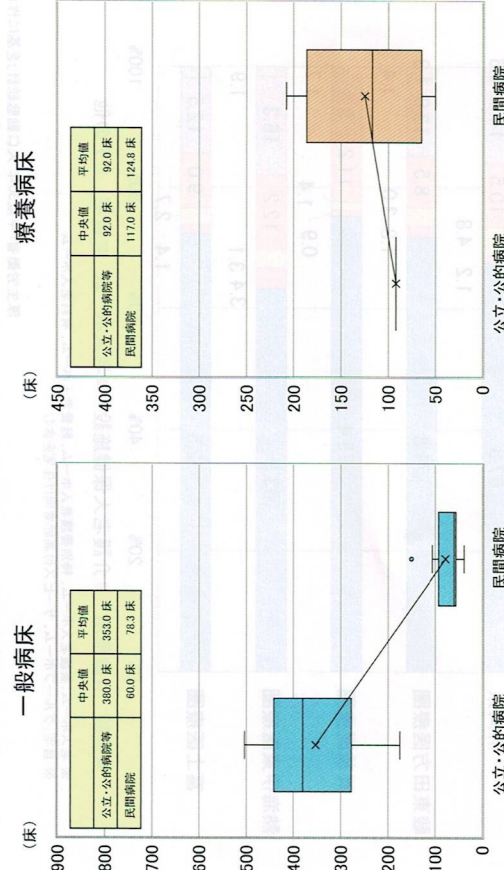
浜松医科大学
 Hamamatsu University School of Medicine
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 All rights reserved.

一般病床数(稼働病床)と医師総数(常勤換算)との関係(東部地域)



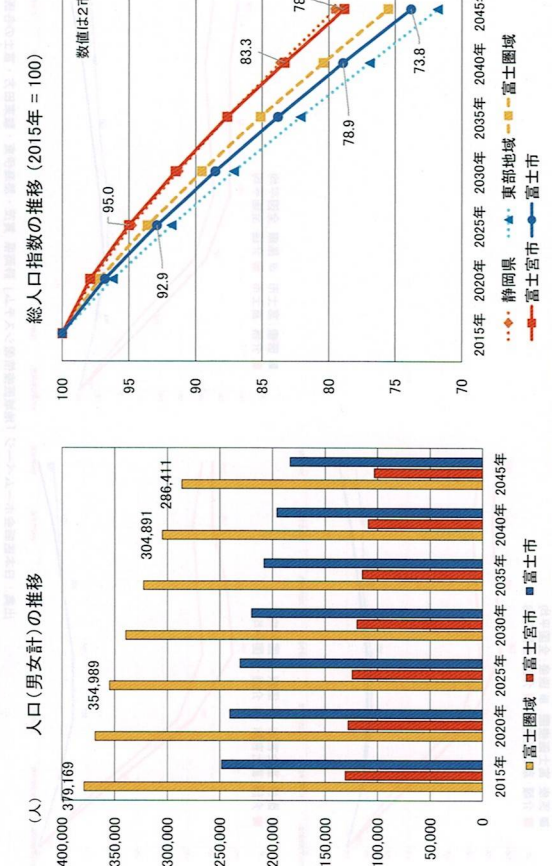
※「平成30年度 病床機能報告」において稼働中の一般病床を有する病院で、特定機能病院、救急医療機関等を掲載。
 「平成30年度 病床機能報告」を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 浜松医科大学
 Hamamatsu University School of Medicine
 All rights reserved.

富士医療圏における病院病床の状況(病床種類別・公民別)



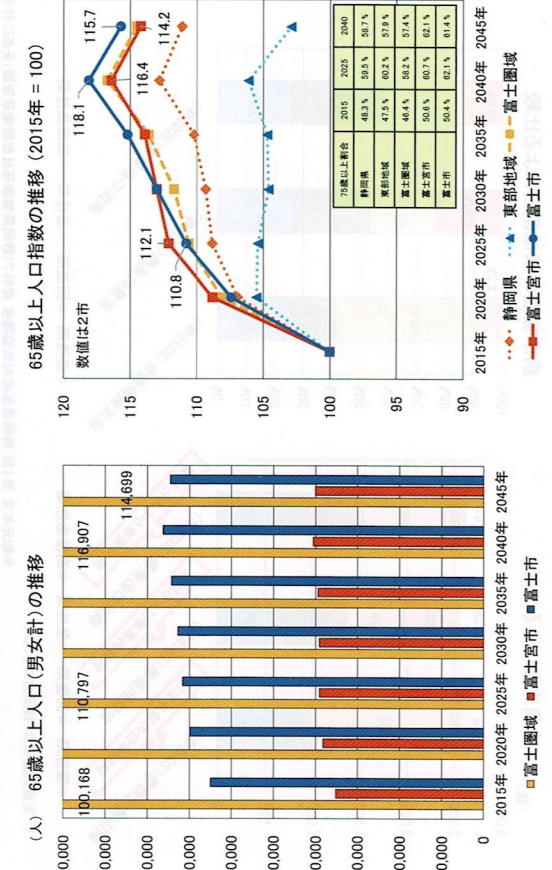
※ 使用許可ベース
 静岡県健康福祉部医療政策課「令和2年度 静岡県病院名簿」を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 浜松医科大学
 Hamamatsu University School of Medicine
 All rights reserved.

富士圏域 2市における将来推計人口の推移(総人口)



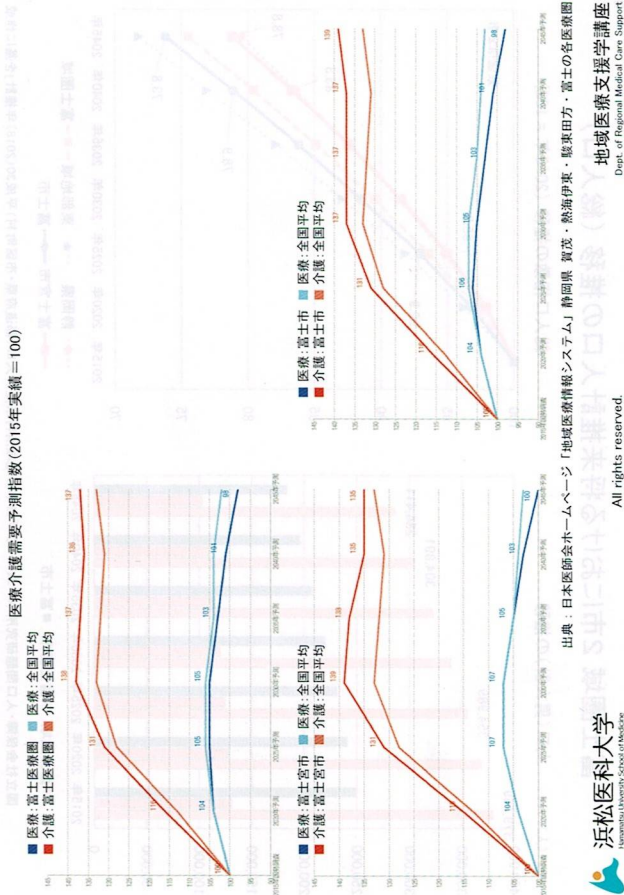
国立社会医療・人口問題研究所ホームページ「日本の地域別将来推計人口(都道府県・市区町村)平成30(2018)年推計」を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 浜松医科大学
 Hamamatsu University School of Medicine
 All rights reserved.

富士圏域 2市における将来推計人口の推移(65歳以上人口)

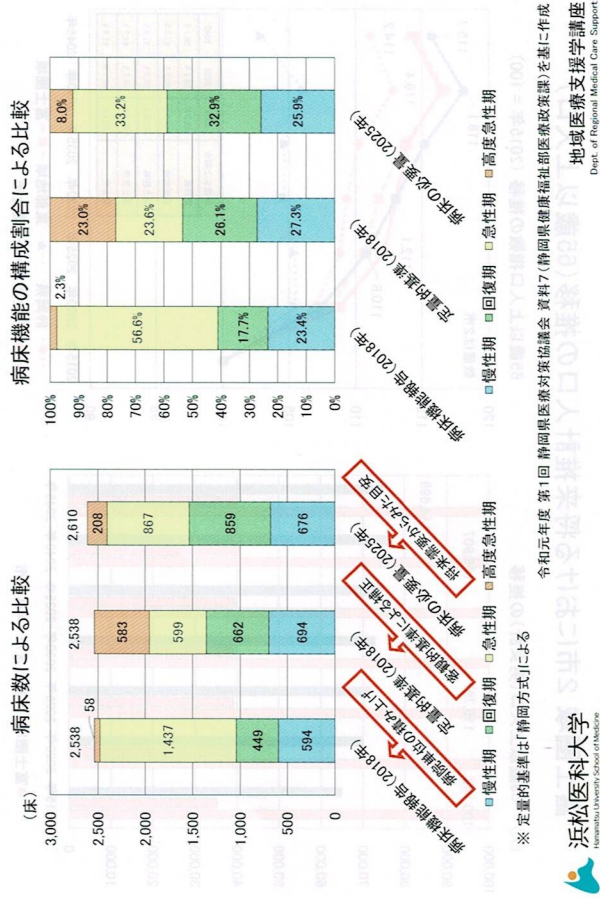


国立社会医療・人口問題研究所ホームページ「日本の地域別将来推計人口(都道府県・市区町村)平成30(2018)年推計」を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 浜松医科大学
 Hamamatsu University School of Medicine
 All rights reserved.

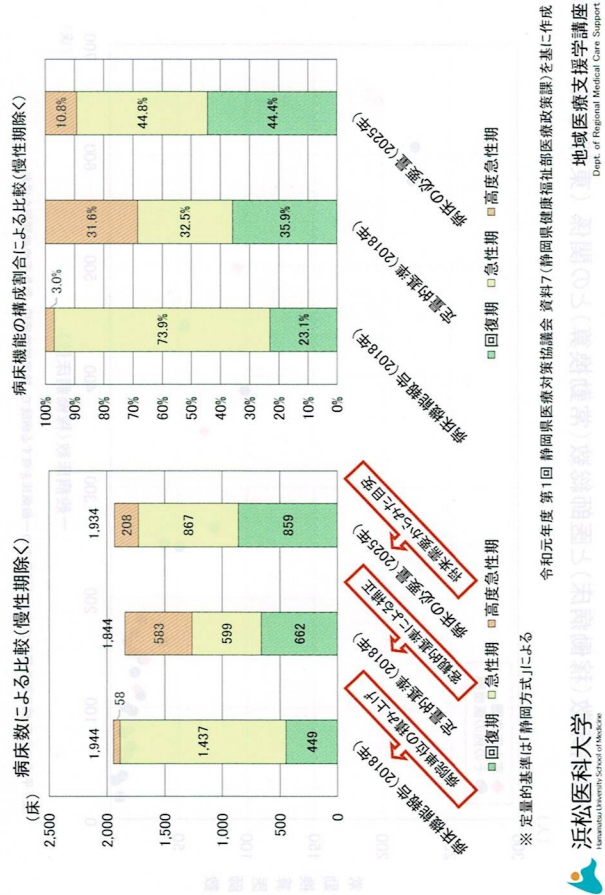
富士医療圏(圏域全体・富士宮市・富士市)の医療・介護需要予測



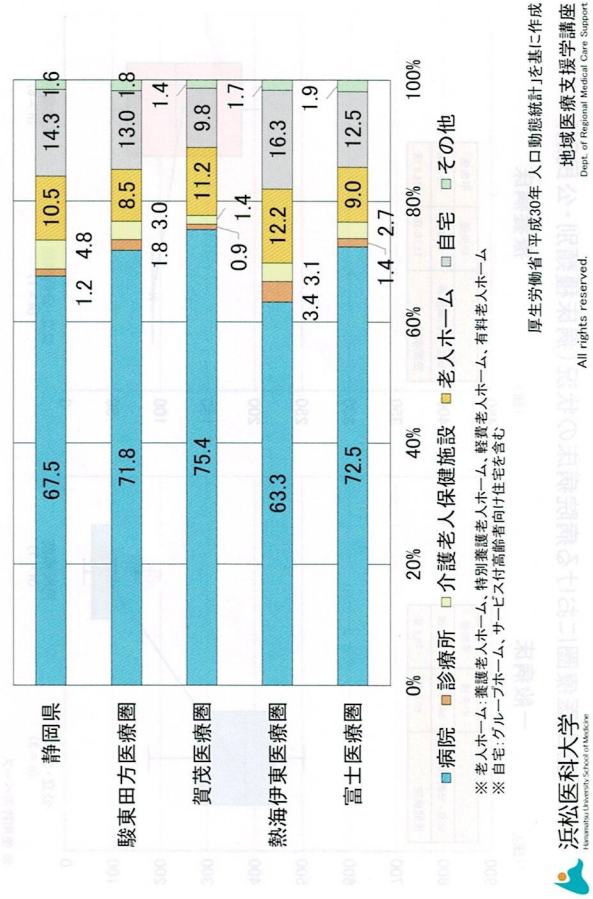
病床機能報告と地域医療構想からみた病床数と病床機能 (富士構想区域)



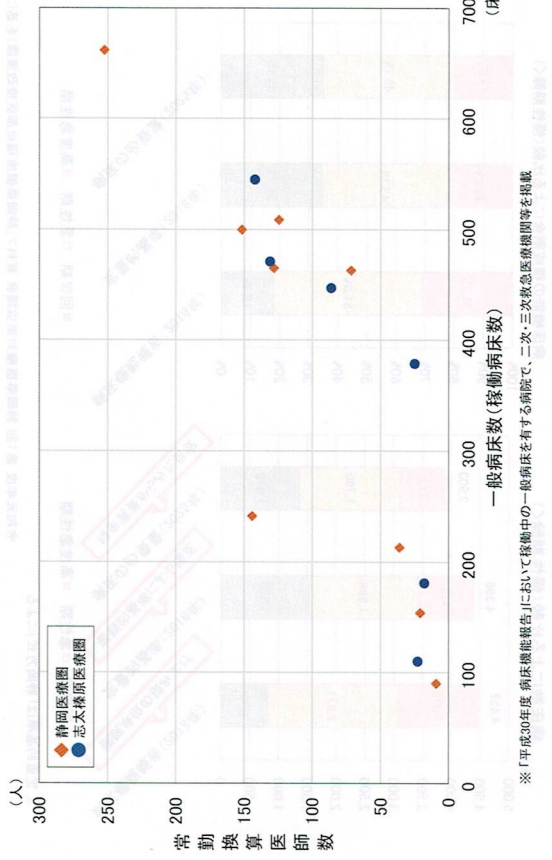
病床機能報告と地域医療構想からみた病床数と病床機能 (富士構想区域)



静岡県東部地域における死亡場所別構成割合



一般病床数(稼働病床)と医師総数(常勤換算)との関係(中部地域)

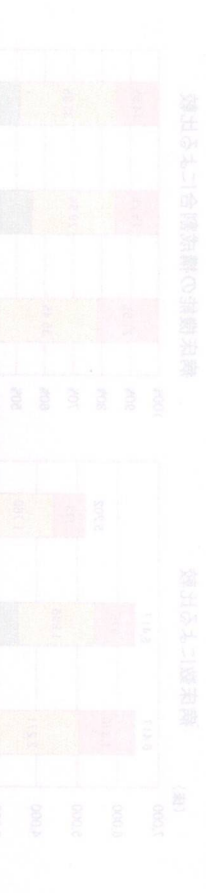


浜松医科大学
Hamamatsu University School of Medicine

All rights reserved.

「平成30年度 病床機能報告」を基に作成
地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

再検証要請対象病院を含む圏域の状況
(静岡圏域)

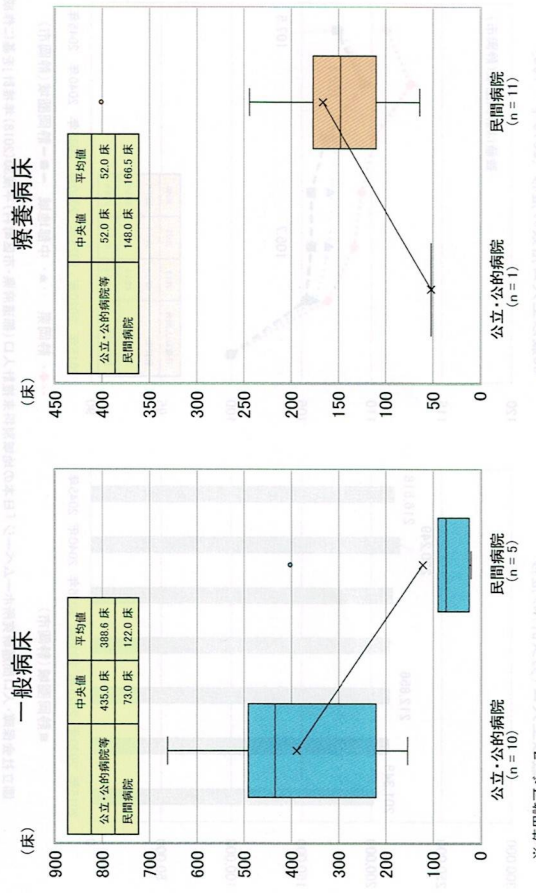


浜松医科大学
Hamamatsu University School of Medicine

All rights reserved.

地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

静岡医療圏における病院病床の状況(病床種別・公民別)

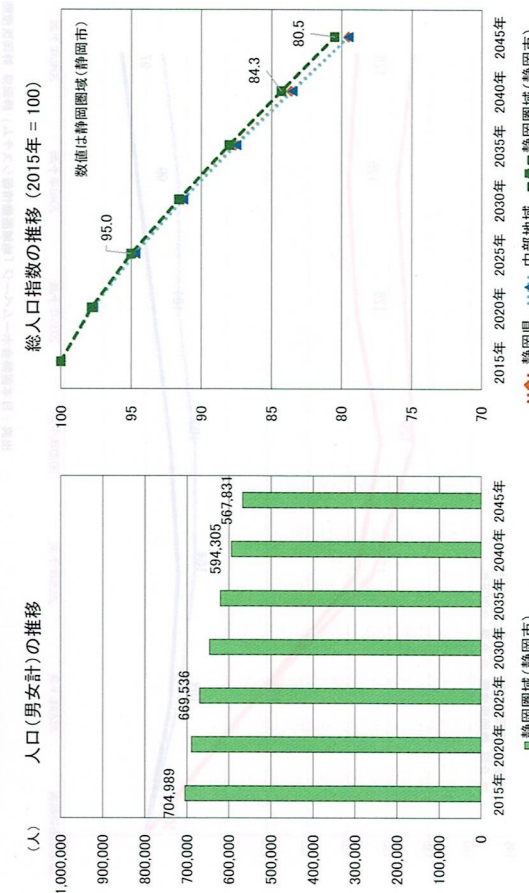


浜松医科大学
Hamamatsu University School of Medicine

All rights reserved.

静岡県健康福祉部医療政策課「令和2年度 静岡県病院名簿」を基に作成
地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

静岡圏域(静岡市)における将来推計人口の推移(総人口)



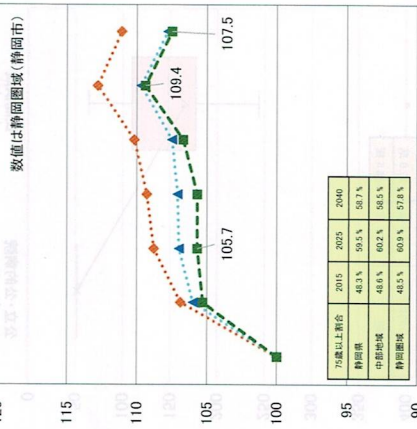
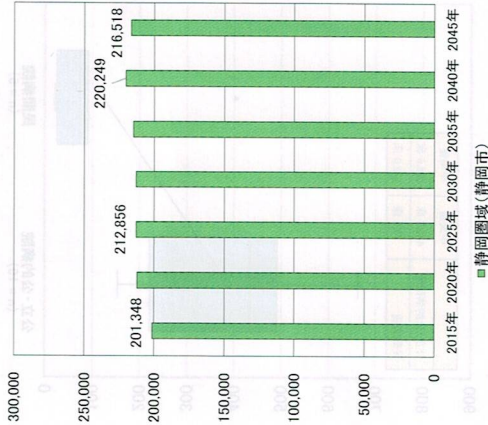
浜松医科大学
Hamamatsu University School of Medicine

All rights reserved.

「平成30年度 病床機能報告」を基に作成
地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

静岡圏域(静岡市)における将来推計人口の推移(65歳以上人口)

(人) 65歳以上人口(男女計)の推移

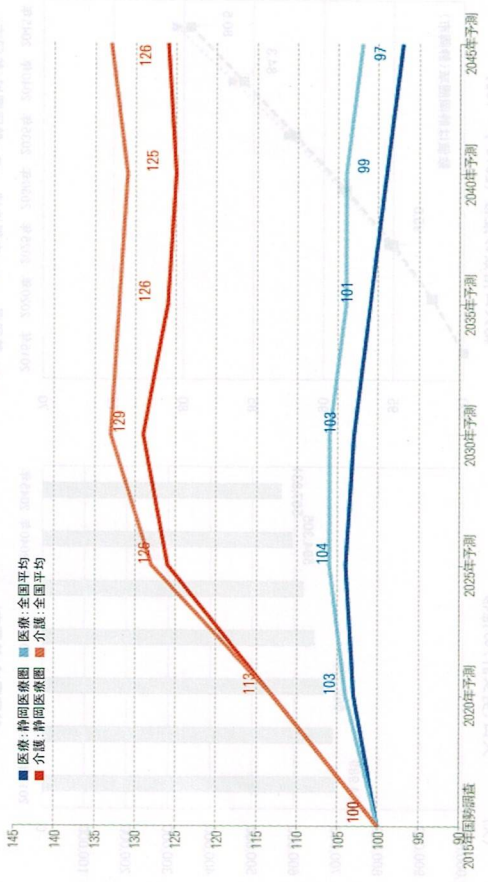


75歳以上割合
 静岡圏域 48.3% 59.5% 58.7%
 中部地域 46.6% 60.5% 58.5%
 静岡県 48.5% 60.9% 57.8%

国立社会保険・人口問題研究所ホームページ「日本の地域別将来推計人口(都道府県・市区町村)平成30(2018)年推計」を基に作成
 地域医療支援学講座
 Hamamatsu University School of Medicine
 Dept. of Regional Medical Care Support
 All rights reserved.

静岡医療圏における医療・介護需要予測

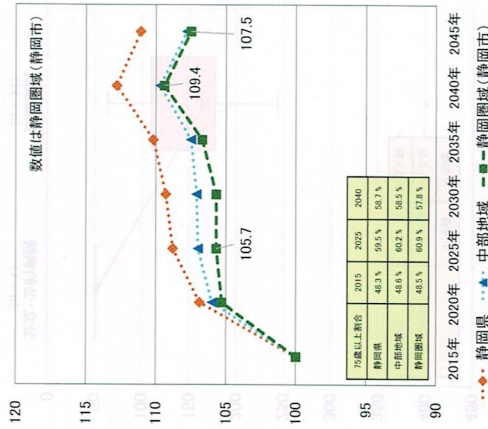
医療介護需要予測指数(2015年実績=100)



浜松医科大学
 Hamamatsu University School of Medicine
 出典: 日本医師会ホームページ「地域医療情報システム」静岡県 静岡圏医療圏
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 All rights reserved.

病床機能報告と地域医療構想からみた病床数と病床機能(静岡圏域)

病床数による比較



浜松医科大学
 Hamamatsu University School of Medicine
 定量的基準は「静岡方式」による
 令和元年度 第1回 静岡県医療対策協議会 資料7(静岡県健康福祉部医療政策課)を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 All rights reserved.

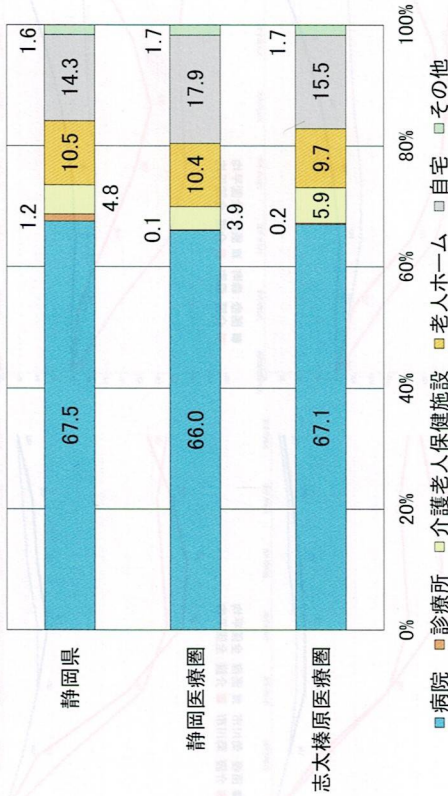
病床機能報告と地域医療構想からみた病床数と病床機能(静岡構想区域)

病床数による比較



浜松医科大学
 Hamamatsu University School of Medicine
 定量的基準は「静岡方式」による
 令和元年度 第1回 静岡県医療対策協議会 資料7(静岡県健康福祉部医療政策課)を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 All rights reserved.

静岡県中部地域における死亡場所別構成割合



厚生労働省「平成30年 人口動態統計」を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 All rights reserved.

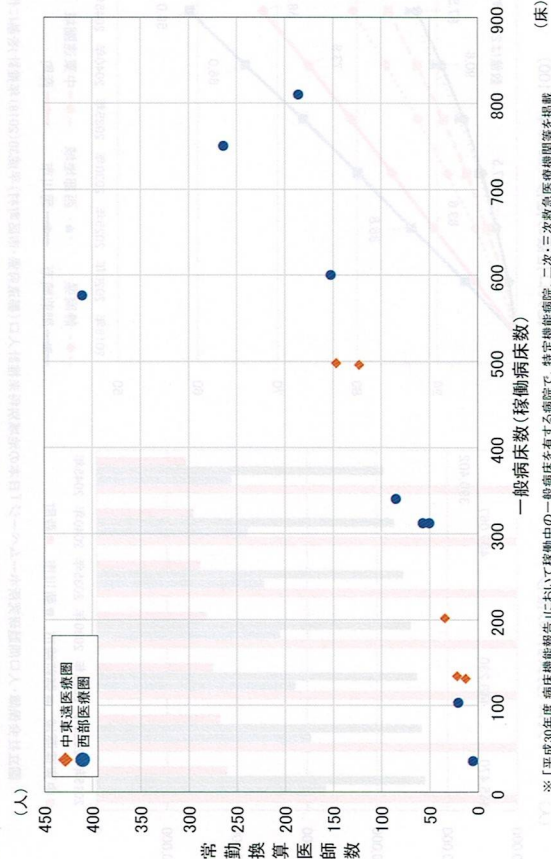


再検証要請対象病院を含む圏域の状況 (中東遠圏域)

地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 All rights reserved.



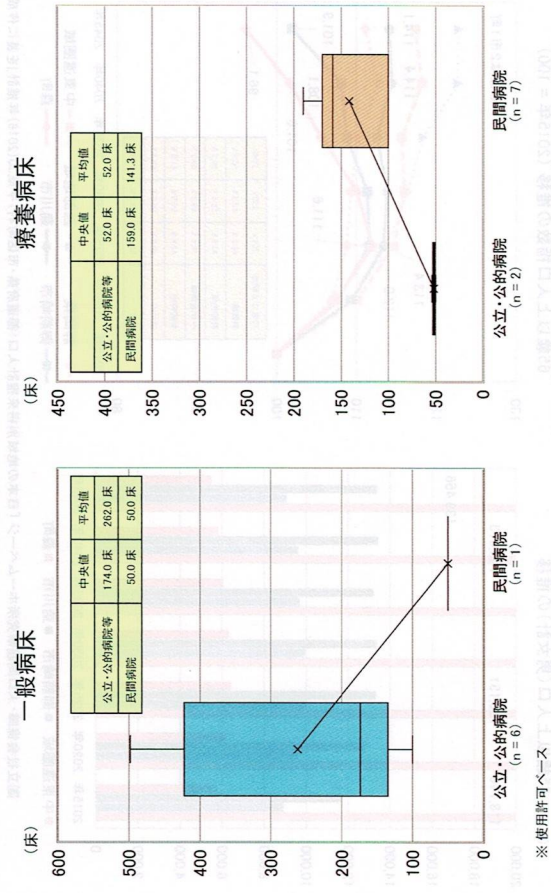
一般病床数(稼働病床)と医師総数(常勤換算)との関係(西部地域)



※「平成30年度 病床機能報告」において稼働中の一般病床を有する病院で、特定機能病院、二次、三次救急医療機関等は掲載
 「平成30年度 病床機能報告」を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 All rights reserved.



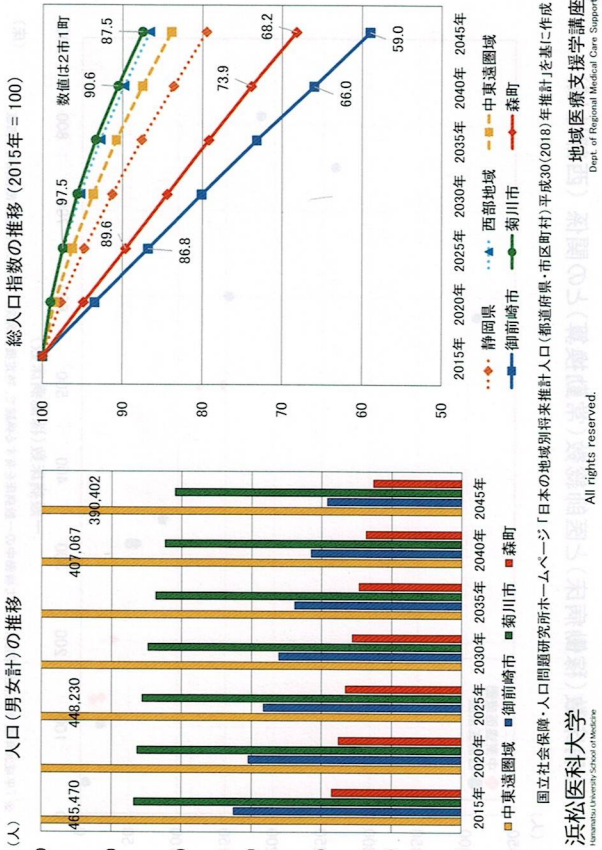
中東遠医療圏における病院病床の状況(病床種別別・公民別)



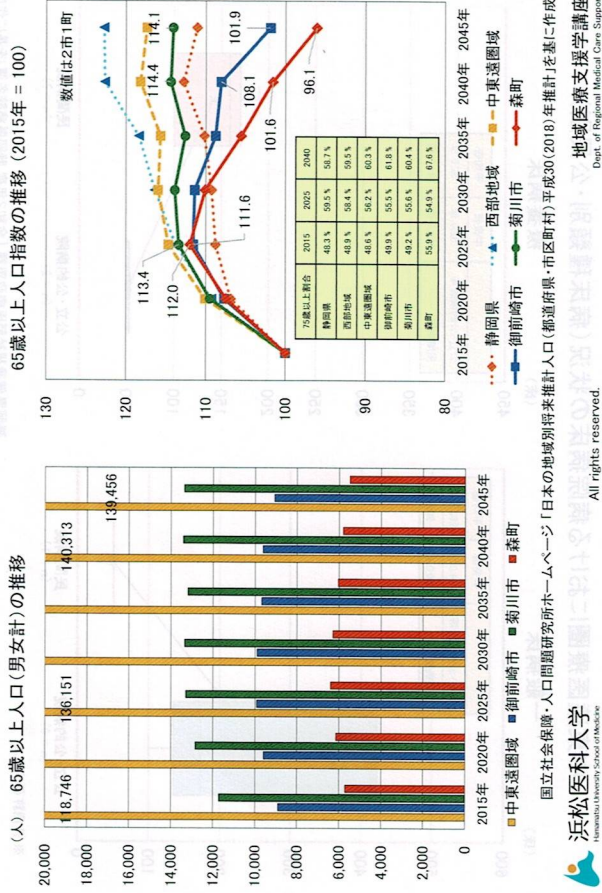
※ 使用許可ベース
 静岡県健康福祉部医療政策課「令和2年度 静岡県病院名簿」を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support
 All rights reserved.



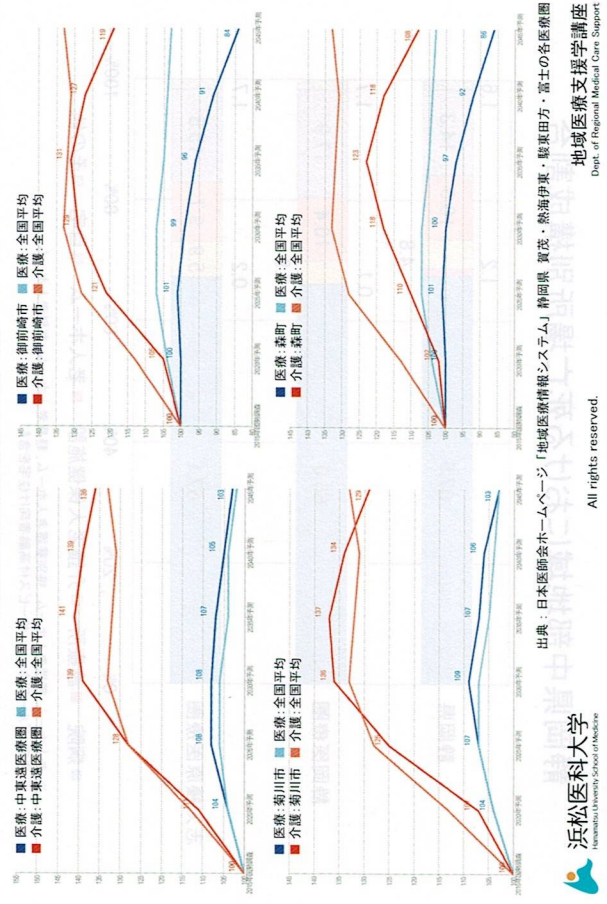
中東遠圏域 2市1町における将来推計人口の推移（総人口）



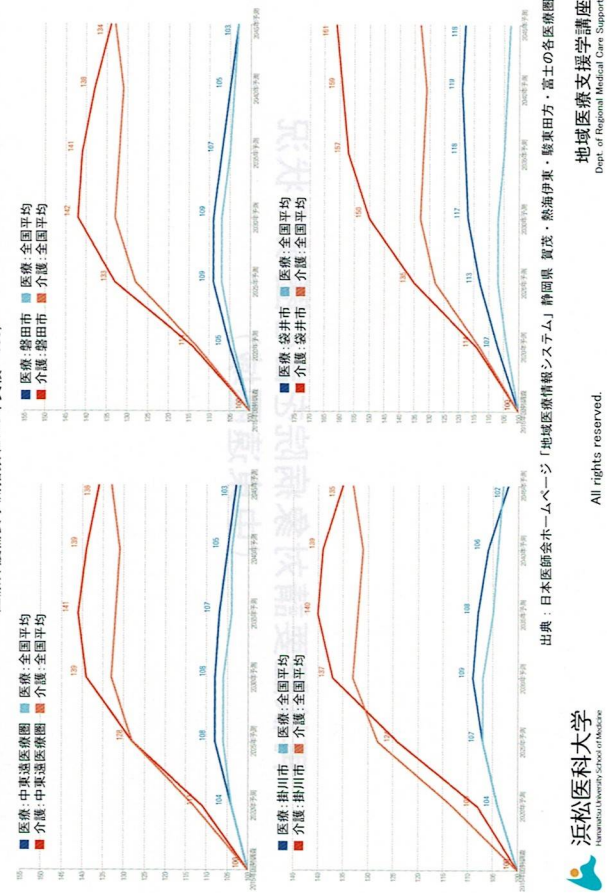
中東遠圏域 2市1町における将来推計人口の推移（65歳以上人口）



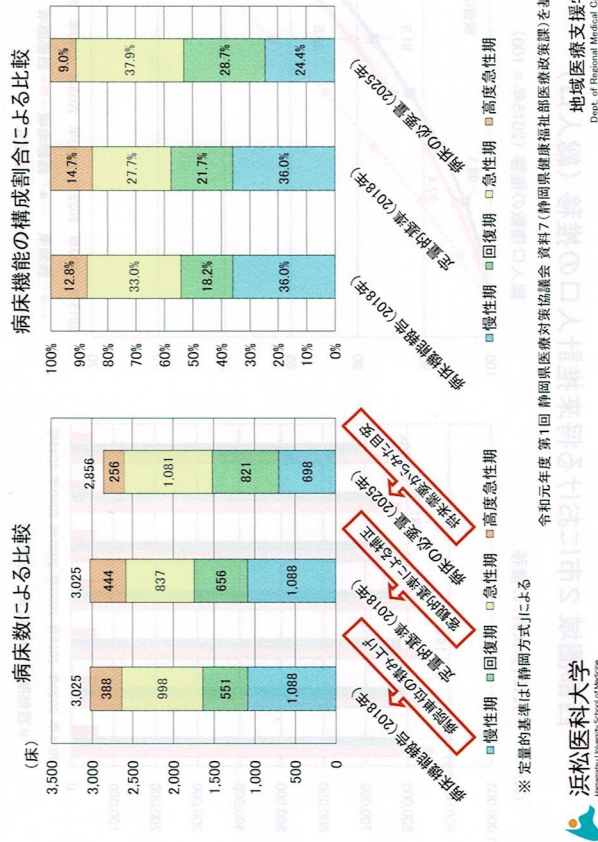
中東遠医療圏(圏域全体・御前崎市・森町)の医療・介護需要予測



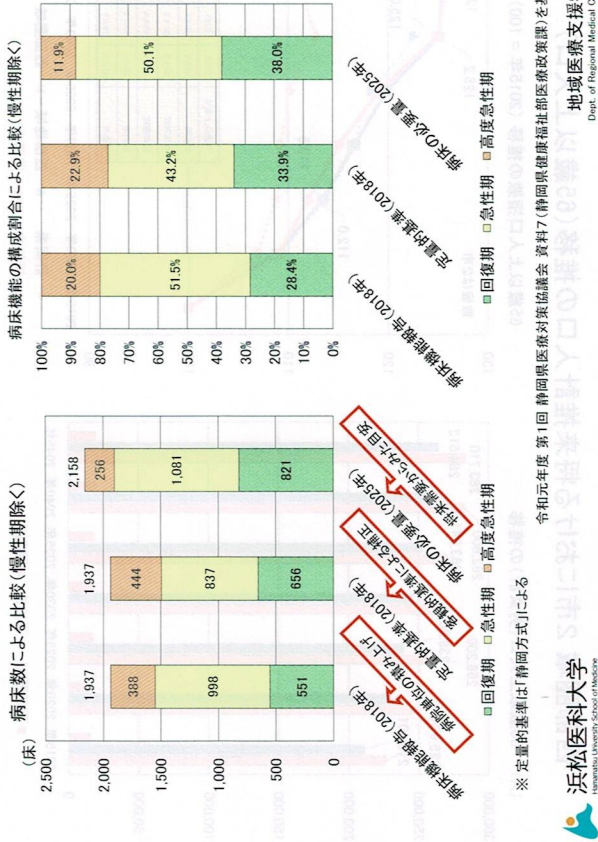
中東遠医療圏(圏域全体・磐田市・掛川市・袋井市)の医療・介護需要予測



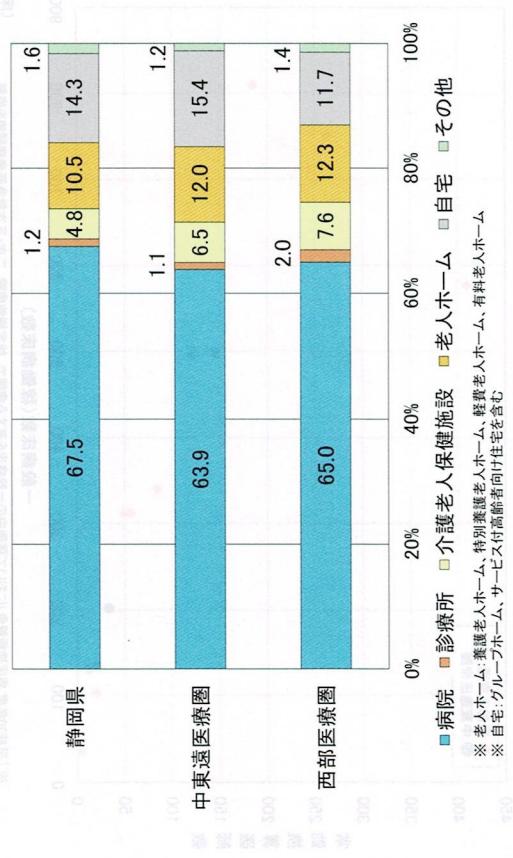
病床機能報告と地域医療構想からみた病床数と病床機能（中東遠構想区域）



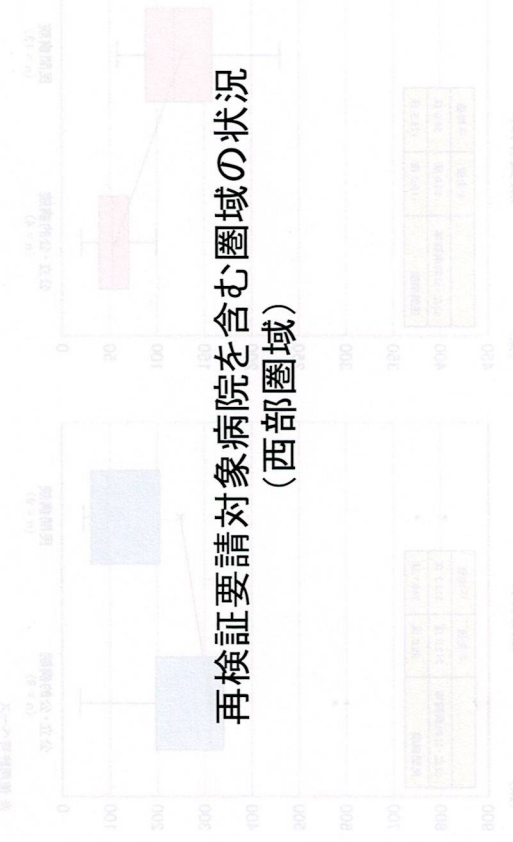
病床機能報告と地域医療構想からみた病床数と病床機能（中東遠構想区域）



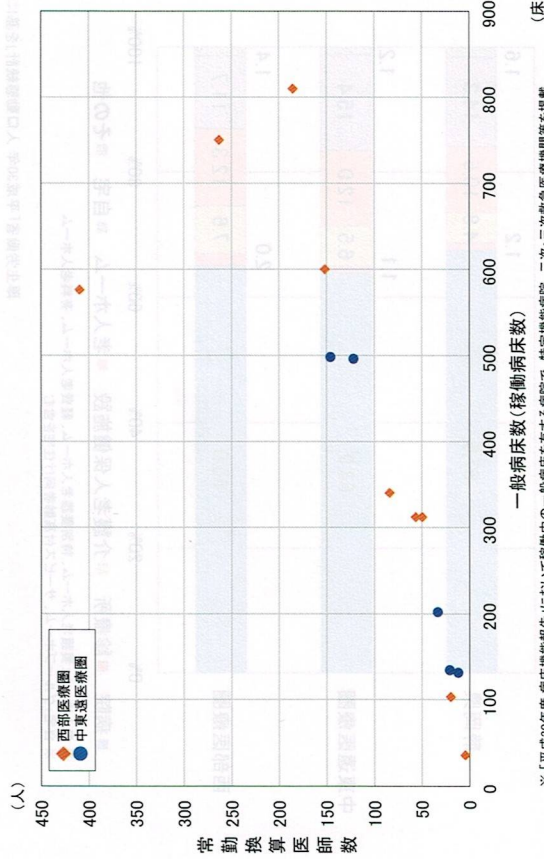
静岡県西部地域における死亡場所別構成割合



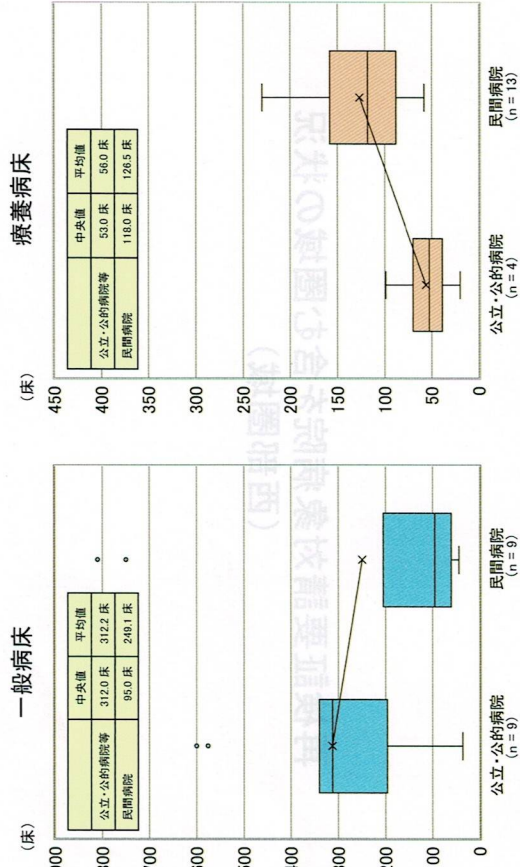
再検証要請対象病院を含む圏域の状況 (西部圏域)



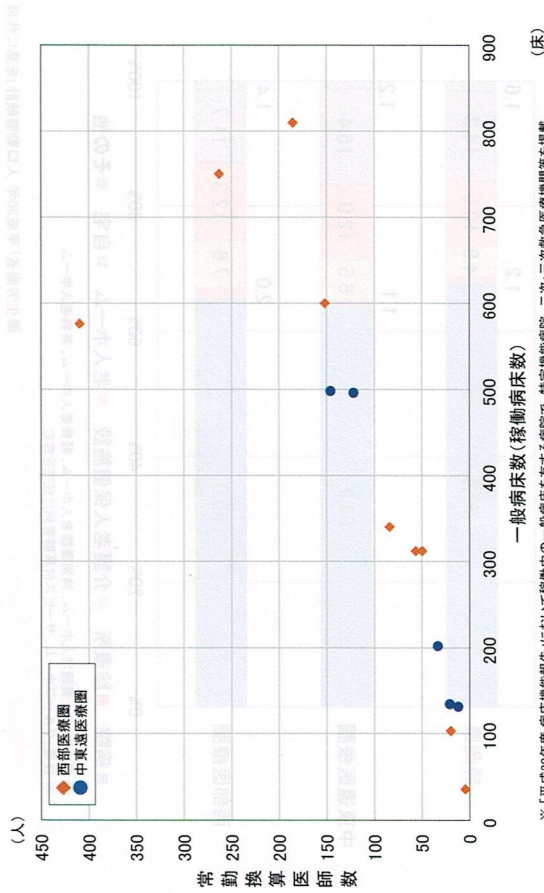
一般病床数(稼働病床)と医師総数(常勤換算)との関係(西部地域)



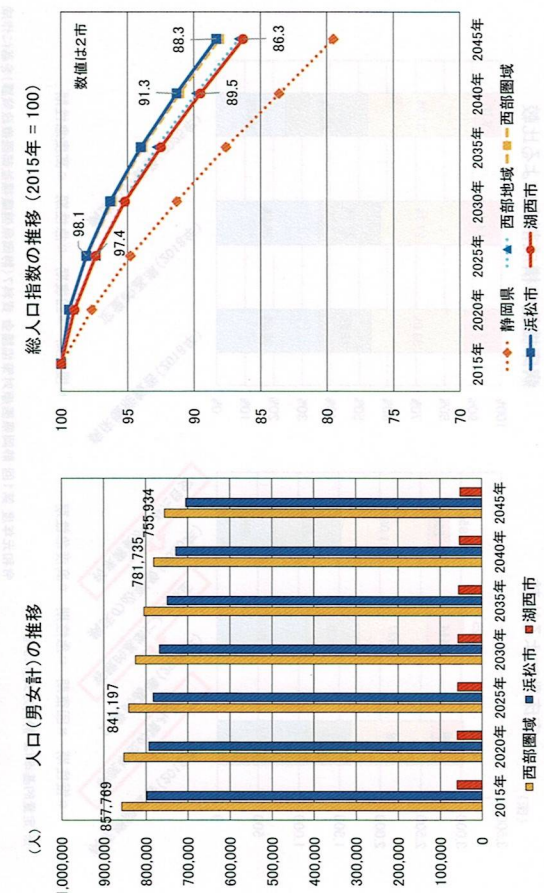
西部医療圏における病院病床の状況(病床種類別・公民別)



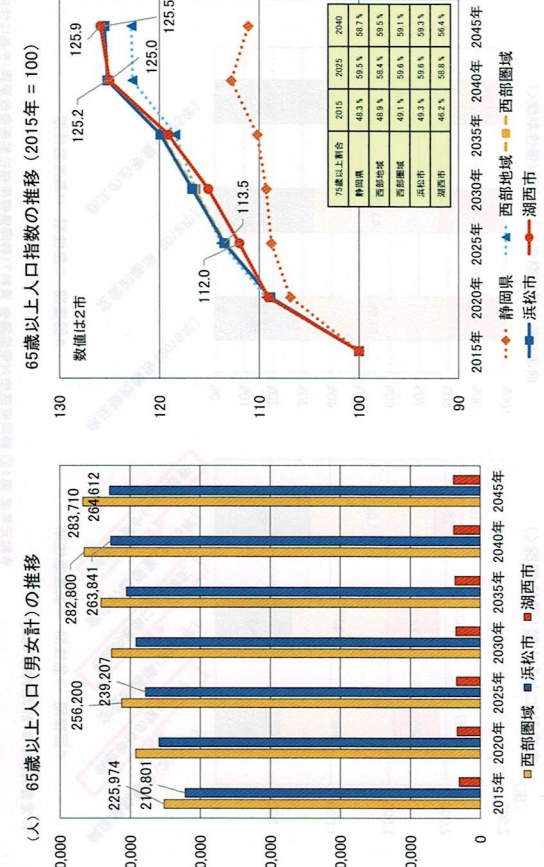
西部圏域 2市における将来推計人口の推移(総人口)



西部圏域 2市における将来推計人口の推移(総人口)

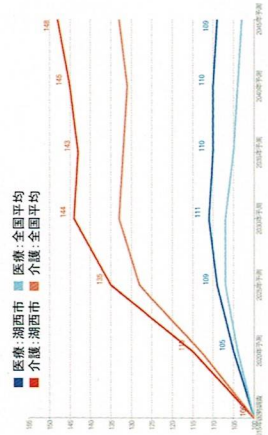
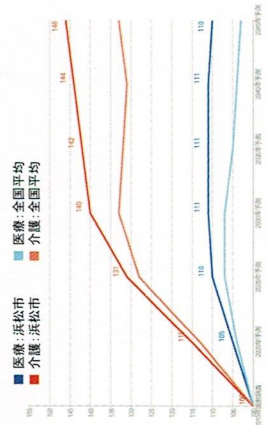
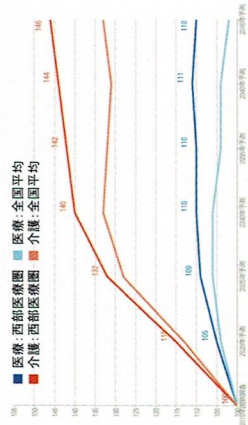


西部圏域 2市における将来推計人口の推移(65歳以上人口)

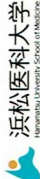


西部医療圏(圏域全体・浜松市・湖西市)の医療・介護需要予測

医療介護需要予測指数(2015年実績=100)

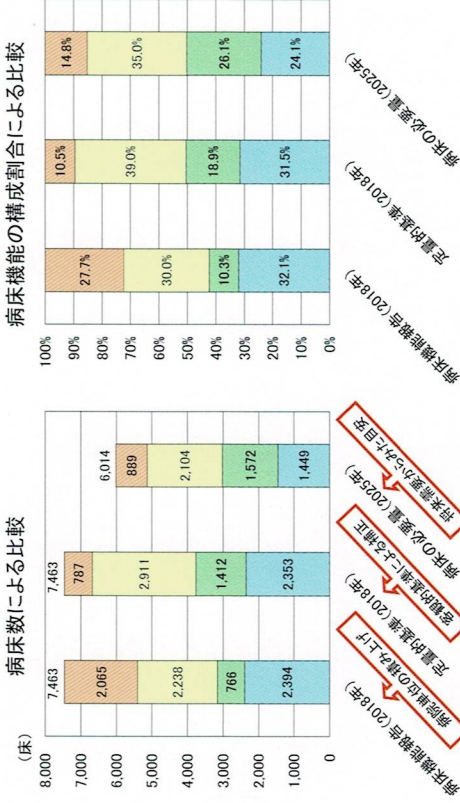


出典: 日本医師会ホームページ「地域医療情報システム」静岡県 賀茂・熱海伊東・駿東田方・富士の各医療圏
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support



All rights reserved.

病床機能報告と地域医療構想からみた病床数と病床機能 (西部構想区域)

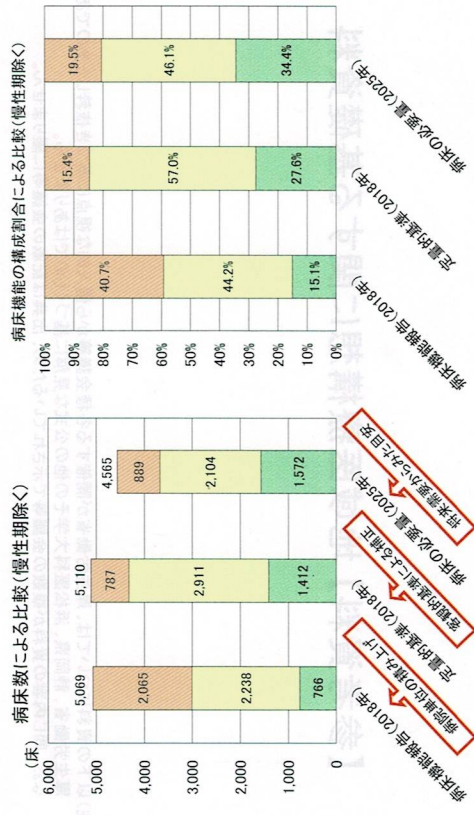


※ 定量的基準は「静岡方式」による
 令和元年度 第1回 静岡県医療対策協議会 資料7(静岡県健康福祉部医療政策課)を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support



All rights reserved.

病床機能報告と地域医療構想からみた病床数と病床機能 (西部構想区域)

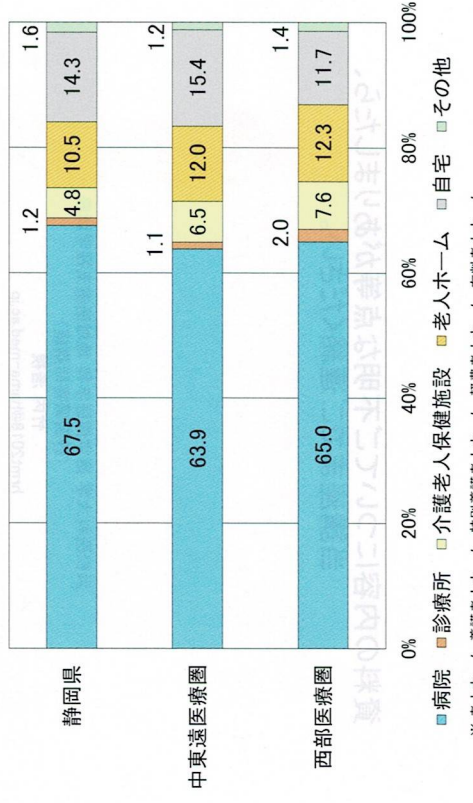


※ 定量的基準は「静岡方式」による
 令和元年度 第1回 静岡県医療対策協議会 資料7(静岡県健康福祉部医療政策課)を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support



All rights reserved.

静岡県西部地域における死亡場所別構成割合



※ 老人ホーム: 養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム
 ※ 自宅: グループホーム、サービス付高齢者向け住宅を含む
 厚生労働省「平成30年 人口動態統計」を基に作成
 地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support



All rights reserved.

参考資料部分は省略

【参考資料】地域医療構想に関する基礎資料

注)以下の資料については、厚生労働省が開催する各種会議等から個人的な視点に基づき抜粋したものであり、厚生労働省、静岡県、浜松医科大学その他の公式な見解に基づくものではありません。
なお、同じ内容の資料が複数の会議等で示されているため、出典は記載の会議等に限りません。



浜松医科大学
Hamamatsu University School of Medicine
地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

All rights reserved.

資料の内容についてご不明な点等がありましたら、
当講座までご連絡ください。

浜松医科大学 医学部医学科 地域医療支援学講座
(静岡県高附講座)
竹内 浩視
hrmt2018@hama-med.ac.jp



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

All rights reserved.

図 10 医療圏別医療費総額(2017年度) (単位:億円)

図 10 医療圏別医療費総額(圏域単位)の推移(2010年度～2017年度)

図 11 医療圏別医療費総額(圏域単位)の推移(2010年度～2017年度)